

いつも市民の目線で!!

“山さんのホームページ”

www.k-yamasan.com

寝屋川市議会議員

山崎 きくお



平成24年1月号 (第103号)

希望の年に

― 苦難を乗り越え、がんばれ日本! ―



新年あけましておめでとうございます。

昨年は、東日本大震災の
大津波や東京電力福島第一
原子力発電所の放射能事故、
台風十二号の被害など、ま
さに苦難の年でした。
しかし私たちは、なでしこ
ジャパンの活躍などから「最
後まであきらめない」こと
の大切さも学びました。
今年は、皆さんと一緒に
明るく『希望の年』にした
いものです。

府民は「変化」を選択

さて、昨年十一月の大阪

府知事と大阪市長のダブル
選挙で、府民は「安定」よ
り「変化」を選択し、いず
れも大阪維新の会の候補が
圧勝しました。
そして年末から、さっそ
く大阪府と大阪市を中心
に大阪都構想に向けての準備
がスタートしました。

真の地方分権時代へ

私は、大阪都構想自体は
真の地方分権、住民自治へ
繋がるものとして大いに期
待しています。

行政の無駄を根本的に見
直し、できる限り行政の広
域化を図り、国民健康保険
や介護保険、生活保護など
の事業を統一化すれば、公
正で不公平感のない運営が
実現するでしょう。

また、水道や下水道事業

を広域化し、水道料金など
を統一化できれば、大いに
市民サービスが拡大するこ
とになります。

大阪都構想は、単に「大
阪市と大阪府の二重行政を
解消する」という単純なも
のではありません。

大きく言えば、大阪府内
だけでなく、日本全体の地
方自治のあり方を変えるこ
ともなります。



山さんの議会改革

私は、いま寝屋川市議会
の重要課題は『議会改革』
だと考えています。

私が主張している議会改
革の内容は

【議会基本条例の制定】

○議会の役割、議員の仕事、
議員の政治倫理、議員の説
明責任、議会と市民の関係
などを条例で明文化する。

【見える議会づくり】

○議会のテレビ中継、○議

今後の大阪都構想に対す
る大阪府・市の動向や、国
の動向を関心をもって見守
る必要があります。

今月の山さんの ミニ市政報告会

○日時 1月28日(土)
午後7時30分～
○場所 若葉町公民館

◎どなたでも お気軽に
ご参加ください!

案に対する賛否の公表など。

【分かりやすい議会づくり】

○一問一答方式の一般質問
の実施など。

【更なる議員定数の削減】

○議員定数を二八人から二
四人(人口一万人あたり議
員一人)に削減する。

【議会費の削減】

○議会費の徹底的な見直し
を行い、市民の目線で無駄
な議会費を削減する。

寝屋川市議会議員 山崎 きくお 事務所

〒572-0031 寝屋川市若葉町34番10号

TEL. 072-829-1900 E-mail. genkina@k-yamasan.com

大きな声で、元気なあいさつ!!
山さんのあいさつ運動

山さんの一般質問(要旨) ①

十二月定例市議会では、一三〇一五日の三日間に「一般質問」が行なわれ、今回も一人の議員が市政全般にわたって市の考えを質しました。

私は一四日の六番目に質問に立ち、次の三項目について質問を行いました。

- ①学力の向上と道徳教育の充実について
- ②都市計画道路に対する市の考え方について
- ③「囲碁将棋のまち寝屋川」づくりについて

1. 道徳教育の充実を!

【山さんの質問】

文部科学省が毎年小学6年生と中学3年生を対象に実施している「全国学力・学習状況調査」の最近の結果を見ると、上位は福井、秋田、富山県などで、下位は大阪府、高知、沖縄県などである。子どもたちの学力は夜更か

しや「ちゃんと朝食を食べているか」などの生活環境や、あいさつや遅刻、服装の乱れなどの道徳感などと大きく関連していると思われる。

市教育委員会では、子どもたちの学力と生活環境や道徳感の関連をどのように捉えているのか。

また、道徳教育の充実について、どのような取り組みが行なっているのか。

【市理事者の答弁】

平成二二年度の全国学力学習状況調査の結果については、大阪府教育委員会は子どもたちの学習意欲や教員の授業への工夫とともに、朝食欠食率や家庭での学習等生活習慣の改善が課題であると分析しており、寝屋川市においても同様の結果が見られました。

今後も学び合いを重視した授業や個に応じた指導方法の

工夫とともに、家庭・地域と連携し、学ぶ習慣を身につけた子どもの育成に努めてまいります。

本市における道徳教育の取り組みにつきましては、小中合同研修会の開催や、中学校教員による小学生の出前授業など、小中連携した取り組みも推進しております。

(以下、次号へ続く)

市民プール廃止が決定

十二月議会に、市長から「老朽化等の理由により市民プールの廃止」が提案されていましたが、建設水道常任委員会の審議を経て、十二月十九日の本会議で採決された結果、「賛成多数」で原案のとおり可決されました。

また、市民団体から一万五千人余りの署名を添付して提出された請願「市民プールをなくさないでください」については、採決の結果、賛成少数で不採択となりました。

ひみの寒ぶり

私は高校卒業まで富山県氷見市で生まれ育った。その故郷から、今年も嬉しい便りが届いた。

氷見と言えば、何と云っても「寒ブリ」が有名である。あまりにも有名になったので、昨年は産地偽装事件まで発生したくらいである。

その『ひみ寒ぶり』が、今年には豊漁だと言う。一五キロ以上の大物など連日一〇〇〇匹近くが水揚げされていると言う。因みに『ひみ寒ぶり』はキロ四〇〇〇円前後の値段と言われるので、一五キロ以上の大物では一匹六万円以上もする高級魚である。

地元新聞によると、年末のある朝、高岡市内の児童養護施設に「今日とれた寒ぶりで。皆さままで食べて下さい。寒ぶりを愛する男より」と書かれた手紙と一緒に『ひみ寒ぶり』2匹を届けた人がいると言う。